

計画の基本的な考え方

1. 基本理念

少子化の進行やライフスタイルの多様化により、子どもと子育て家庭をめぐる様々な問題が顕在化してきています。子どもの育ちや子育て家庭への支援を強化し、子どもが健全に育成される環境を整備することが課題となっています。

この課題に対し、子どもだけでなく、子どもを取り巻く「親」「地域」などが成長し、手を取り合っており、子どもの個性や発達段階に配慮した、よりよい子育て環境づくりを進めていくことが求められています。

子どもは、個々の人格を尊重され、最善の利益を考慮されるべき存在であるとともに、生まれながらにして「育つ力」を有する存在です。子どもが「主体性」をもって、たくましく健やかに育ち、その力を最大限生かすこと、すなわち「子育て」への支援を重視することが必要です。また、子どもの発想や考えがまちづくりや社会の創造に生かされるようにしていくことも重要です。

「子育ては親育ち」というように、親は子どもの成長とともに育っていくと考えられます。親が子育ての喜びを感じつつ、きちんと子育てにおける責任を果たすことができるように、親自身の子育てに関する学びや親同士の助け合いを促進するなど、「親育ち」を積極的に支援していく視点が必要です。

さらに、「子育て」「親育ち」への支援にあたっては、行政による支援だけでなく、地域の住民一人ひとりが子育てに関する理解を深め、地域の子どもたちが健やかに育つことを願って、身近な人々で子育てを支え合うことが重要です。また、企業も地域社会の一員として、子どもの育成に関する一定の役割を果たすことが求められています。

このような認識のもとに、本市においては、子ども、親、地域など、様々な主体が互いに助け合いながら「育ち合う」関係を構築する中で、子どもにやさしいまちづくりを推進していくことを目指し、「子ども・親・地域が育ち合う 子どもたちの笑顔が輝くまち豊田」を基本理念として掲げます。

基 本 理 念

子ども・親・地域が育ち合う
子どもたちの笑顔が輝くまち豊田



2. 施策の取組方針

本計画は、基本理念のもと、本市の現状と課題を踏まえた4つの「施策の取組方針」に基づき、子どもの健やかな育ちと社会全体で子育てを支える施策を展開します。中でも、安心して子育てができる環境の整備、幼児教育・保育の一層の充実、子育てしながら無理なく働くことができる環境の整備を図り、総合的な少子化対策に取り組みます。

また、「施策の取組方針」には、それぞれに「重点事業」と「成果指標」を設定します。「重点事業」は、取組方針に示した内容を推進するために、より重点的に取り組むべきものとして位置づけ、実施します。「成果指標」については、調査などにより検証し、計画の達成度の評価を行います。

取組方針 ① 安心して生み育てられる支援体制の充実

安心して子どもを生み育てることができるようにするためには、妊娠期・出産期・乳幼児期のそれぞれの発達段階に応じた、健康管理体制の充実が必要です。加えて、子どもの貧困などへの取組として、子育てにかかる経済的負担の軽減も必要となってきます。また、核家族化に伴う世帯規模の縮小や、地域のつながりの希薄化が進んでいるため、子育てに不安感や負担感を抱く保護者に対して、相談や情報提供などの機会の充実に取り組みます。

さらに、ひとり親家庭や障がいのある子どもの成長と自立への支援など、個々に応じた支援体制の確立及びきめ細かな支援を実施します。

- 施策分野** :
- 1 妊娠中と出産後の親子の健康づくり
 - 2 子育ての不安や負担の軽減
 - 3 安全・安心な子どもの生活環境の整備

重点事業 :

- ① 24時間体制の「育児相談コールセンター」の設置
- ② ふれあい子育て教室の開催

成果指標 :

指 標	直近値 (H23)	目標値 (H31)
「安心して子どもを生み、健やかに育てることができるまち」として満足している市民の割合(市民意識調査※)	69.7%	75%

※市民意識調査:第19回豊田市市民意識調査(平成23年実施)。



取組方針Ⅱ すべての子どもが必要な幼児教育と保育を受けられる環境づくり

待機児童解消のため、こども園の充実を図るとともに、私立幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行の促進を図り、0～2歳児の受入枠の拡大を目指します。また、教育・保育施設を補完する機能として、小規模保育、事業所内保育などの地域型保育事業を活用します。

そのほか、早朝・延長保育、病児・病後児保育、一時保育などの充実を図り、多様化するニーズに対応します。

すべての子どもが、親の就労状況の違いにかかわらず、質の高い幼児教育・保育を受けられるよう努めます。

- 施策分野** :
- 1 保育需要への対応
 - 2 良好な幼児教育・保育環境の確保

- 重点事業** :
- ③ 0～2歳児の受入枠の拡大と幼児教育・保育環境の向上

成果指標 :

指 標	直近値 (H26)	目標値 (H31)
待機児童数 (4月1日時点)	0人	0人
就園率 (0～2歳児)	14.1%	27%*
〃 (3歳児)	76.3%	89%*

※就園率の目標値は、意向調査により算出した就園を希望する人の割合。これに対応した受入枠を確保します。

取組方針Ⅲ 子どもの権利の保障と青少年の健全育成

豊田市子ども条例に定めたとおり、子どもの権利が総合的に保障され、そのことについて、子どもを含めたすべての市民が十分に理解し、いじめや児童虐待などの悲惨な事件が起こらない社会の実現を目指します。

子どもの主体性を尊重しながら、子どもが自ら育つ力である「子育て力」を向上し、周囲の大人や社会がその育ちを支援するよう努めます。

また、ニート・ひきこもりなど、深刻化する青少年問題に対処し、青少年の自立と健やかな成長を促し、その意欲や能力を十分に発揮できる社会の実現を目指します。

- 施策分野** :
- 1 子どもの権利保障
 - 2 次代を担う青少年の健全育成



重点事業

- ④ いじめ防止体制の整備
- ⑤ ソーシャルメディアの適切な利用に向けた取組
- ⑥ 放課後児童クラブと居場所づくり事業との一体的運用
- ⑦ 高校生・大学生の社会参加活動促進事業
- ⑧ 若者サポートステーション・若者支援地域協議会の設置と運営

成果指標

指 標	直近値 (H25)	目標値 (H31)
いじめ解消率 (小学校)	97.0%	100%
〃 (中学校)	96.6%	
ひきこもりの割合 (意向調査)	3.1%	2%

取組方針 Ⅳ 地域ぐるみによる子育て社会の創造

子どもは、家庭はもとより、学校、地域、企業、行政など、それぞれの主体がそれぞれの役割を担いながら、社会全体で育てなければなりません。

中でも、子どもの育ちの基盤となる家庭において、一部では子育て力の低下が懸念されており、家庭内でのコミュニケーション機会の増加と、家庭教育力の向上に努めます。

また、企業においては、労働者の健康と生活に配慮するとともに、親が子育ての時間を確保できるよう、ワーク・ライフ・バランスの理解と充実に取り組みます。

施策分野

- 1 ワーク・ライフ・バランスの推進
- 2 家庭教育力の向上
- 3 地域力を生かした子どもの育成

重点事業

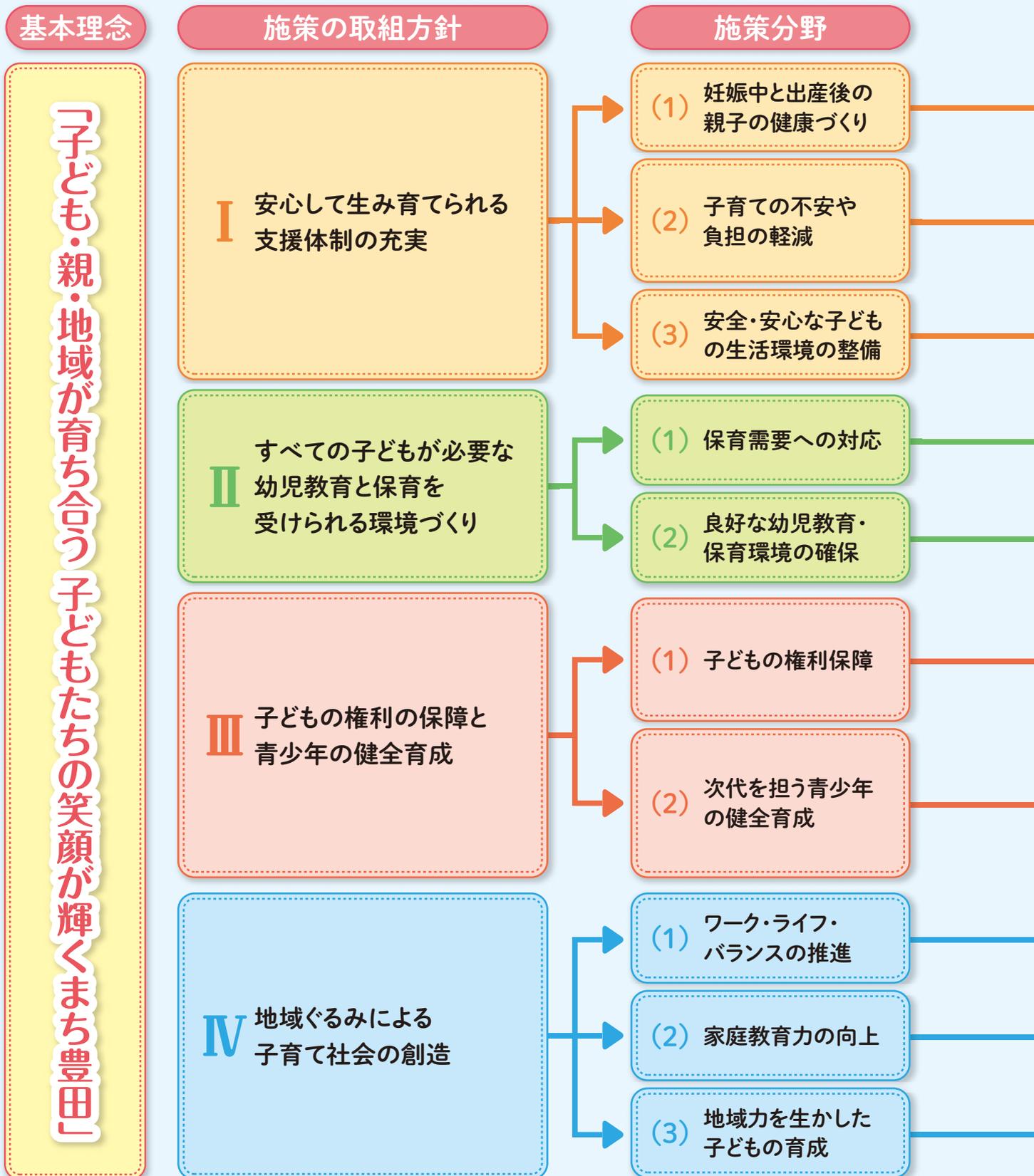
- ② ふれあい子育て教室の開催 (再掲)
- ⑨ 親育ち交流カフェの開催

成果指標

指 標	直近値 (H25)	目標値 (H31)
地域や隣近所の子育ての助け合いが充実していると感じる市民の割合 (意向調査)	42.7%	50%



3. 施策体系図



基本施策

- ①安心して妊娠・出産できる環境の整備…………… P31
- ②乳幼児の健康づくり…………… P32

- ①社会的支援を要する子ども・家庭への支援…………… P35
- ②相談・情報提供等の充実…………… P38
- ③経済的負担の軽減…………… P40

- ①子どもの安全対策の推進…………… P42
- ②子どもの遊び場の整備…………… P43

- ①待機児童の解消…………… P44
- ②多様な保育ニーズへの対応…………… P45

- ①幼児教育・保育施設の整備…………… P46
- ②幼児教育・保育の質の向上…………… P47

- ①子どもの権利の意識啓発…………… P48
- ②児童虐待防止対策の強化…………… P49
- ③いじめ・不登校対策の充実…………… P50

- ①青少年の社会参加の促進と主体性の育成…………… P52
- ②青少年の活動の場づくり…………… P55
- ③青少年の悩みへの対応と非行防止…………… P56
- ④ニート・ひきこもりへの対応…………… P57

- ①ワーク・ライフ・バランスの理解の促進…………… P58
- ②企業の取組の推進…………… P59

- ①親育ちの支援…………… P60
- ②子育ての仲間づくりや情報共有の場の提供…………… P61

- ①地域力を生かした子育て支援活動の推進…………… P63
- ②世代間交流による子どもの育成…………… P65

重点事業

- ①24時間体制の「育児相談コールセンター」の設置
- ②ふれあい子育て教室の開催

- ③0～2歳児の受入枠の拡大と幼児教育・保育環境の向上

- ④いじめ防止体制の整備
- ⑤ソーシャルメディアの適切な利用に向けた取組
- ⑥放課後児童クラブと居場所づくり事業との一体的運用
- ⑦高校生・大学生の社会参加活動促進事業
- ⑧若者サポートステーション・若者支援地域協議会の設置と運営

- ②ふれあい子育て教室の開催（再掲）
- ⑨親育ち交流カフェの開催

